

2009年度

科目名	文化財学研究指導及び演習(文化財形態論)		
担当教員	吉原 忠雄		
配当	文修1・文博1	コード	54700
開期	通年	講時	金曜日4限
		単位数	4
授業テーマ	日本彫刻の調査方法と研究法の習得。小論文の作成		
目的と概要	日本彫刻の調査準備から調書作成方法・撮影まで、現場での実習も含めて習得する。そして各自のテーマにより、関連の論文をまとめながら、小論文の作成を行う。		
成績評価法	実習の成果と小論文の成果による。		
テキスト			
参考書	適宜、参考資料を配布する。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
1オリエンテーション 2卒業論文の成果発表・課題の検討 3修士論文の作成計画 4調査の準備 5調査の方法―彫刻資料の取り扱い方 6調査の方法―調書の取り方 7調査の方法―撮影の仕方 8実地調査(1) 9実地調査(2) 10実地調査(3) 11実地調査(4) 12実地調査(5) 13実地調査(6) 14調査成果のまとめ・検討 15論文の作成法 16関連論文の読後発表と質疑応答(1) 17関連論文の読後発表と質疑読後(2) 18関連論文の読後発表と質疑応答(3) 19関連論文の読後発表と質疑応答(4) 20関連論文の読後発表と質疑応答(5) 21関連論文の読後発表と質疑応答(6) 22小論文作成(1) 23小論文作成(2) 24小論文作成(3) 25小論文作成(4) 26小論文作成(5) 27小論文作成(6) 28小論文発表・質疑応答(1) 29小論文発表・質疑応答(2) 30総括			